

町長室から 第7回

6月23日に、ミラノ・コルティナ冬季五輪でメダル3個(銀1・銅2)を獲得したスキージャンプの二階堂蓮選手(日本ビール所属・下川商業高校卒)の下川町民栄誉賞授与式並びに祝勝パレードを開催しました。

二階堂蓮選手は、当日朝、町長室に来てくださり、3つのメダルを見ることができました。メダルはずっしりと重かったです。

「下川町の皆さんが、現地イタリアまで応援に来てくださり、心強かった。皆さんのお陰でメダルを3つ獲得することができました。ありがとうございます。」と御礼の言葉をいただきました。

二階堂選手は白いオープンカーに乗り、町役場前からの約1.2キロのコースを約30分かけてパレードし、多くの町民の皆様が沿道に駆けつけ、メダリストの凱



旋を祝福しました。パレード前には「町民栄誉賞」の授与式が行われ、町民栄誉賞の賞状と下川町の丸太で作成した町民栄誉賞盾を渡しました。名寄土管製作所作成の手形プレートも渡されました。

二階堂蓮選手は「4年後は全種目で金メダルを目指して頑張ります。またパレードをしたい」と力強く誓いの言葉を述べられました。

今シーズンも活躍を期待しています。



まちの話題

下川町町民栄誉賞授与式並びに ミラノ・コルティナオリンピックメダル獲得祝勝パレード

6月23日 役場庁舎前、町内

町では二階堂選手に下川町町民栄誉賞を授与するとともに、その輝かしい功績を称えるため、メダル獲得祝勝パレードを開催しました。

パレードでは、沿道に町内外から多くの観衆が駆け付け、温かい拍手や声援で祝福しました。会場は終始喜びと感動に包まれ、郷土の誇りである二階堂選手の活躍を町民一丸となって祝う一日となりました。



消防署からのお知らせ



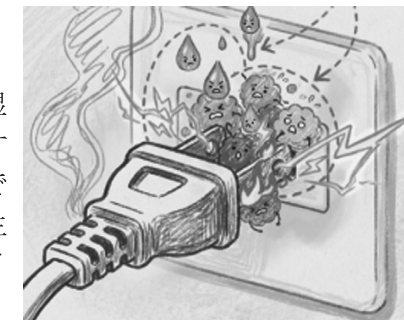
119
消防署より
■お問い合わせ
下川消防署 4-2119

電気火災に注意！身近な家電が火事の原因に

私たちの暮らしに欠かせない電気製品。部屋を見渡せば、たくさんの家電に囲まれているのではないのでしょうか。しかし、とても便利な電気製品も、ほんの少しの不注意から火災につながるケースが少なくありません。

「トラッキング現象」を知っていますか？

火災の原因としてよく耳にする「トラッキング現象」。これは、コンセントに挿しっぱなしのプラグにホコリが溜まり、そこに湿気などの水分が合わさることで電気が流れてショートし、発火する現象です。恐ろしいのは、電気製品のスイッチが「OFF」であっても、プラグがコンセントに挿さっているだけで火災が発生する可能性があるということです。火災を防ぐために、次のポイントを日頃から心がけましょう。



～電気火災を防ぐための3つの対策～

1. プラグを抜く・掃除する：使用していない電気製品はできるだけプラグをコンセントから抜き、定期的に掃除をしましょう。
2. 「挿しっぱなし」を点検する：冷蔵庫やテレビ、洗濯機など、挿しっぱなしのプラグは時々抜いて、ホコリをきれいに拭き取りましょう。
3. 便利グッズを活用する：市販のトラッキング防止カバーをプラグに取り付けるなどの対策も効果的です。

放火火災を防ぎましょう！

火災の原因で「放火及び放火疑い」が上位となっており、ここ数ヶ月、道内で放火が相次いで発生しています。

下川町内ではここ数年放火による火災は起きていませんが、引き続き「放火されない環境づくり」に取り組みましょう。特に、町外に空き家を所有されている方は、適切な管理と定期的な状況確認を心がけてください。

放火されない環境づくりのポイント

周りに燃えやすい物を置かない	センサー付き照明器具などの外灯をつけ、明るくする	古新聞や段ボールなどは物置や倉庫に入れて鍵を掛ける	ゴミは決められた日の朝に出す
-----------------------	---------------------------------	----------------------------------	-----------------------

人権の花運動

6月23日 認定こども園「こどものもり」

人権擁護委員が中心となって実施する「人権の花運動」が行われました。この運動は、花を育てることを通して生命の尊さや思いやりの心を育むことを目的としています。当日は、園児たちが元気いっぱいに人権擁護委員の皆さんと一緒に花の苗を植えました。



第27回郷土の森づくり

6月25日 町道珊瑚12線付近

サンル川周辺の森を地域の皆さんとともに再生し、次世代へ豊かな自然を引き継ぐことを目的とした「郷土の森づくり」植樹会が開催されました。今年で27回目を迎え、参加者は故郷への思いを込めながら、オニグルミやハルニシなどの苗木を一本一本丁寧に植樹しました。



RIKA NOVA 夏の星空コンサート

7月8日 認定こども園「こどものもり」

当日は園児のほか、老人クラブなどの皆さんも参加し、歌や星空にまつわる話を楽しみました。星空の映像に合わせた演奏も披露され、子どもたちは音楽に合わせて体を動かしたり、美しい星空を見つめたりしながら、楽しい時間を過ごしました。世代を超えて音楽と星空の魅力を共有する、心温まるコンサートとなりました。



戦没者追悼式

7月10日 総合福祉センターハピネス

戦没者追悼式が開催され、過去の戦争で尊い命を捧げられた方々に哀悼の意を表すとともに、平和で民主的な社会を次世代へ継承することを誓いました。参列者全員で黙とうを捧げ、平和の尊さへの思いを新たにしました。



森ジャム・しもりんマルシェ2026

6月26日～6月27日 美桑ヶ丘、桜ヶ丘公園

森の恵みを活用し、楽しみながら、人々が「やりたいこと」を持ち寄って交流するイベント「森ジャム」が2日間にわたり開催されました。

26日の前夜祭では、来場者が音楽を聴きながら飲食を楽しんだほか、焚き火を囲んで思いの時間を過ごし、イベントの始まりを満喫していました。

27日はあいにくの雨模様となりましたが、会場ではワークショップや雑貨、飲食の出店をはじめ、林業機械の試乗体験、チェーンソーアートによる「クイックカービングショー」、ツリークライム、PMF特別コンサート、音楽ライブなど多彩な催しが行われました。来場者は各ブースや体験プログラムを楽しみながら、それぞれ思いの時間を過ごしていました。

また、フレパ駐車場では「しもりんマルシェ2026」も同時開催され、いちごのつかみ取りなどでにぎわいを見せていました。

森の魅力を感じながら、多くの人が交流を深める機会となった2日間でした。

